

会 報

《理事会・総会記録》

◇平成30年度第1回 理事会

日 時：平成30年2月1日（木） 15：00～16：15

出席者：（理事）柳川城二，杉山弘泰，森北佳昭，松本徳久，岡本 正，門松 武，田代民治，多田隆司，棚橋通雄，
藤原正雄，前川 功，水鳥雅文，吉岡一郎（13名）
（監事）出水重光，野田 徹

事務局：小金沢彰事務局長，柴崎佳苗

議 題：（1）決議に関する議案

決議案1：平成29年度事業報告について

決議案2：平成29年度決算報告について

決議案3：平成30年度予算の修正について

決議案4：総会議題の追加

（2）報告事項等

職務執行状況報告（第1回）

その他報告

◇平成30年度定時社員総会

日 時：平成30年2月23日（金） 15：00～16：45

場 所：中央区立中央会館（銀座ブロッサム）宴集会室「マーガレット」

社員出席状況の確認：

社員総数	78名
本人出席	18名
代理人出席	23名
委任状及び議決権行使	32名（議決権の総数 73）

以上により総会は定款第18条に基づき成立していることを確認した。

その他出席者：（来賓）国土交通省 水管理・国土保全局 治水課長 小平 卓様

経済産業省 商務情報政策局 産業保安グループ 電力安全課長

白神孝一様（代理・江藤裕昭様）

（理事）岡本 正，齊藤晴美，杉山弘泰，高野 登，田代民治，多田隆司，藤原正雄，前川 功，
松本徳久，水鳥雅文，森北佳昭，柳川城二，吉岡一郎（13名）

（監事）出水重光，野田 徹

（顧問）坂本忠彦

（新監事候補者）石橋良啓

（事務局）小金沢彰事務局長，柴崎佳苗

議 題：（1）平成29年度事業報告（総会報告事項）

（2）平成29年度決算報告（総会決議事項）

（3）役員（監事）の選任（総会決議事項）

（4）平成30年度事業計画と予算（総会報告事項）

（5）その他報告事項等

その1：ICOLD 第26回大会及び第86回年次例会（オーストリア・ウィーン）参加案内

その2：ICOLD 第26回大会（オーストリア・ウィーン）課題論文提出状況

その3：会員代表者の交代等

その4：大ダム会議 HP での「会誌，ICOLD 文献検索」閲覧について

《日本大ダム会議 分科会開催》

◆平成30年度第1回 広報・環境分科会

日 時：平成30年1月12日（金） 14：00～15：30

- 議 題：1. 前回議事録の確認
 2. Dams in Japan の編集方針
 3. JCOLD ホームページに関する意見交換
 4. その他

議 事：1. 2018年開催の ICOLD ウィーン大会に向けた JCOLD 広報誌（Dams in Japan）の編集方針に関し、以下を確認した。

- 基本的な構成は、前回の「Dams in Japan Overview 2015」同様とする。
- 記載内容は、最新化を図ると共に、新規建設ダムについては、2014～2016年までの3年間の完成ダムについて、紹介する。
- ダム技術の紹介については、展示 WG とも協働し、記載項目を適切に見直す。

2. JCOLD ホームページの活用促進について協議した。引き続き、ホームページの利用促進を図るため、2月の総会時にも再度、会員の ID / パスワードを周知することとした。

出席者：館市弘達幹事、池田 茂、竹澤秀史、西川 亨、日野 徹、水野竜也、福渡淳一、森北佳昭（オブ）

事務局：松本徳久専務理事、小金沢彰事務局長、干場朋子、柴崎佳苗

◆平成30年度第2回 広報・環境分科会

日 時：平成30年3月9日（金） 14：00～15：30

- 議 題：1. 前回議事録の確認
 2. Dams in Japan の編集について
 3. その他

議 事：「Dams in Japan Overview 2018」作成に向けた役割分担や現状の進捗状況について議論し、以下を確認した。

- 新規建設ダムのうち、写真を掲載する地点としては、ダムの型式等も考慮し、5～6地点程度を選定することとした。
- 次回分会会までに、各担当にて資料のドラフト版を作成することとした。

出席者：柏柳正之（有賀茂委員長代理）、館市弘達幹事、池田 茂、竹澤秀史、西川 亨、日野 徹、水野竜也、森北佳昭（オブ）

事務局：小金沢彰事務局長、干場朋子、柴崎佳苗

◆平成30年度第1回 ICOLD 技術展示企画運営委員会

日 時：平成30年1月16日（火） 15：00～17：00

- 議 題：1. 委員長挨拶

2. 前回委員会議事録（案）の確認

3. 各 WG からの報告（設定テーマ、展示内容、構成メンバー他）と協議

4. 今後のスケジュール確認

5. その他

議 事：各 WG からの活動報告に基づき、ポスターへの掲載内容、説明時の補助資料等、展示方法についての議論が行われた。本委員会で議論した基本的な方向性を、再度各 WG で議論して次回委員会の場で内容の報告、再度議論を行うことが確認された。

出席者：山口嘉一委員長、野口博章副委員長、神戸隆幸幹事長、池田 茂、植本 実、大島伸介、太田耕一、櫻井寿之、村田智生、楠見正之相談役、伊藤博相談役、山本與四朗（オブ）

事務局：小金沢彰事務局長、干場朋子、柴崎佳苗

◆平成30年度第2回 ICOLD 技術展示企画運営委員会

日 時：平成30年2月20日（火） 10：00～14：30

- 議 題：1. 委員長挨拶

2. 前回委員会議事録（案）の確認

3. 各 WG からの報告（設定テーマ、展示内容他）と協議

4. 日本ブースの「展示のテーマ」に関して

5. 今後のスケジュール確認

6. その他

議 事：各 WG からの活動報告に基づき、ポスターへの掲載内容、模型、その他展示説明時の補助のための各資料等について議論が行われた。この結果を再度各 WG に持ち帰り、ポスターなど展示資料などの制作に着手することが確認された。

出席者：山口嘉一委員長、野口博章副委員長、池田 茂、植本 実、大島伸介、太田耕一、楠見正之、櫻井寿之、村田智生、伊藤博相談役、山本與四朗（オブ）

事務局：小金沢彰事務局長、干場朋子、柴崎佳苗

◆平成30年度第1回 ダム設計基準調査分科会 洪水 WG

日 時：平成30年1月17日（水） 14：00～16：00

- 議 題：1. 前回 WG 議事録確認

2. フリーボードの考え方についてのレビュー

3. 発電ダムの PMF の算出・安全評価

4. ICOLD 技術委員会 S「ダムの安全のための洪水評価委員会」関連報告

5. WG の進め方について

6. その他

出席者：箱石憲昭 WG 長，吉田武郎，喜多伸明，
芳地康征，佐藤隆宏，川崎将生（オブ）
事務局：松本徳久専務理事

◆平成30年度第1回 編集分科会

日 時：平成30年1月26日（木） 14：00～15：00
議 題：1. 前回分科会議事録確認
2. No.243 2018-4 編集内容について
3. No.244 2018-7 編集方針（案）について
4. その他

出席者：水野光章委員長，北村 匡，池田 茂，杉尾俊治
（神矢弘代理），佐々木一英，石田裕哉，
黒木 博，高橋 章
事務局：松本徳久専務理事，小金沢彰事務局長，
柴崎佳苗

◆平成30年度第1回 ダム設計基準調査分科会 既設ダ
ム WG

日 時：平成30年1月31日（水） 15：00～17：00
議 題：1. 前回既設 WG（第4回）議事メモの確認
2. 水機構におけるダム安全管理（国交省ダム
総合点検含む）
3. 飯田隆一著「ダムの安全管理概要」
4. PS 工による重力ダムの補強
5. その他

議 事：水機構におけるダム安全管理（国交省ダム総合
点検含む）においては，国内ダムの高経年化が
進んでおり，劣化やその対策の具体事例などは
有用な情報ではないか，経年劣化の具体事例と
しては，コンクリートダムでは基礎排水孔の目
詰まり，凍結融解，アル骨進展など，測定設備
の劣化など，フィルダム特有の事例ではリップ
ラップの劣化などを挙げる事ができるとの意
見があった。

飯田隆一著「ダムの安全管理概要」では，既
設ダムで高い揚圧力が計測された場合の評価等
について議論を行った。

PS 工による重力ダムの補強に関しては，補
強工事の軽量化には有用であるが，耐久性の確
保について課題があるとの意見があった。

出席者：吉野泰 WG 長，田頭秀和，小坪洋巳，高塚 哲，
新家拓史，藤崎勝利，上高克弘，貫井 明
事務局：松本徳久専務理事

◆平成30年度第1回 ダム設計基準調査分科会・WG 合
同会議

日 時：平成30年2月8日（木） 14：00～16：00

場 所：ナチュラック日本橋

議 題：1. 委員長挨拶
2. 国交省の基準に関する取り組み
3. 各 WG の活動報告と今後の方針
4. その他

議 事：本分科会には「地震」，「洪水」，「既設ダム」，
「新形式のダム」の4ワーキンググループ（WG）
が設置されており各 WG からの審議状況が報
告された。

設計基準は，最終的には，行政機関の技術基
準や指針類との調整が必要となる。ある程度の
案がまとまった段階で，関係省庁との打ち合わ
せも行い，最終的な成案を得るように進める。

地震 WG は，レベル2地震動に関する設計・
照査に関わる海外及び日本での基準類，研究事
例などの文献の収集・整理をしてきたが今後レ
ベル2地震動に関する設計を考慮した場合の大
ダム基準改定の方向性，修正文案を検討する。

洪水 WG は，海外と日本の基準の比較と各
国のフリーボードの考え方の整理状況，いくつ
かのダムにおける PMF の算出及び安全性を検
証してきた。今後，引き続きフリーボードの考
え方の整理及び PMF の算出及び安全性の検証
を進め，基準の修正案の作成にあたっては，こ
れまでに定められている水理面以外に，洪水吐
きを満たすべき構造要件を記載すべく検討する。

既設ダム WG のこれまでの検討はダム安全
管理と再開発であった。安全管理に関しては，
国内の各ダム管理者が実施している管理手法の
取りまとめ，海外事例では EAP など主にソフト
対策を中心に調査した。これに関しては，今
後「ダム構造物管理基準」の改訂に向けた提言
を志向する方向性とした。再開発に関しては，
設計基準に新たに取り込むべきテーマの1つと
して，アンカーによる既設ダムの補強に着目し
調査を進めている。

新形式ダム WG は，「台形 CSG ダム」及び「表
面遮水壁型ロックフィルダム」についての検討
対象としており設計基準案等の WG 最終成果
報告の方向性を今後整理する。

出席者 分科会のみ：柳川城二委員長，豊口佳之（小平
卓オブザーバー代理），北村 匡，高島賢二，
峰野佳厚，松本徳久幹事長

1. 地震 WG：佐々木隆 WG 長，佐藤弘行，
佐藤信光，中村信一，岡田和明，下山顕治，
繁田淳吾，富森 淳，山下哲一，川野健一，
徳永 篤
2. 洪水 WG：箱石憲昭 WG 長，原田昌直，

喜多伸明, 芳地康征, 小森谷哲夫

3. 既設ダム WG: 吉野泰 WG 長, 小坪洋巳, 新家拓史, 藤崎勝利, 貫井 明
4. 新形式のダム WG: 山口嘉一 WG 長, 佐野貴之, 高島正治, 加嶋武志, 佐藤英隆, 小林 裕, 小林雅幸, 吉野 俊, 石川亮太郎 (オブ)

事務局: 松本徳久専務理事, 小金沢彰事務局長, 干場朋子

◆平成30年度第1回 既設ダム機能活用検討分科会

日 時: 平成30年2月28日(水) 15:00~17:30

- 議 題: 1. 前回分科会議事録確認
2. 分科会報告(案)について
3. その他

議 事: 分科会報告第2稿について, 初稿からの修正状況と委員長, 両 WG グループ長, 幹事による修正意見に関して意見交換を行い, 修正の方向付けを行った。また, 分科会報告の最終章となる「総括と提言」について, 委員長の初稿に関して議論した。分科会報告のうち「既設ダムの潜在能力の活用」と「総括と提言」については, 次回の分科会でさらに議論することとした。

出席者: 森北佳昭委員長, 鳥居謙一, 小久保鉄也, 筒井純一, 堀 智晴, 自閑茂治, 芳賀 馨, 井山聡幹事, 益山高幸(独) 水資源機構ダム事業部次長(オブ)

◆平成30年度第1回 ダム設計基準調査分科会 新形式 WG

日 時: 平成30年3月15日(木) 14:00~18:00

- 議 題: 1. 前回(9月)議事の確認
2. 分科会(2月)報告
3. 台形 CSG サブ WG 関係報告・審議
4. 表面遮水型サブ WG 関係報告・審議
5. 全体討議
6. その他 次回日程等

議 事: 1. 台形 CSG ダムサブ WG
1) 解説資料の構成として, 前半では国内での台形 CSG ダムの設計の考え方を明確に示す目的で現行の設計方法を中心にまとめる方針とする。なお, 海岸堤防などダム以外の構造物への適用例について, 必要に応じて後半の海外の類似ダム・構造物に関する情報整理の中で関連づけて紹介することも検討する。
2) 国内事例の整理について, 揚圧力係数など既往事例でも設計条件に変遷がある要素

があるため, 個々の事例で参照した資料の作成時期などから時系列での変遷が分かる整理が必要と考えられる。

- 3) 海外の類似型式ダムの整理について, ハードフィルのような主要な型式以外(RFC等)については, 簡潔にその特徴を記載することとする。
2. 表面遮水壁型ロックフィルダムサブ WG
1) 個別の事例については, 文献調査が詳細に整理されているため, 今後は, 解説資料の作成を見据えて抽出すべき項目の選定を進める。この際, AFRD と CFRD で抽出した項目に大きな差が生じないように留意し作業を進める。

3. 次回 WG は, 6月中下旬を目途に開催する。議事内容は, 本 WG のアウトプットの一つである解説資料の確認などを予定している。

出席者: 山口嘉一 WG 長, 金銅将史幹事・サブ WG 長, 佐藤和彦, 佐野貴之サブ WG 長, 高島正治, 加嶋武志, 江藤 等, 小林 裕, 尾寄佳史, 小林雅幸, 吉野 俊, 石川亮太郎(オブ)

事務局: 松本徳久専務理事

◆平成30年度第1回 ダム設計基準調査分科会 地震 WG

日 時: 平成30年3月19日(金) 14:00~17:00

- 議 題: 1. 前回議事録確認
2. サブ WG(a), (b) の進捗状況報告
3. 報告書, 基準修正案の作成に向けたスケジュール, 作業体制について
4. 今後の予定
5. その他

議 事: サブ WG(a) と (b) の進捗状況の報告が行われた。報告書, 基準修正案の作成に向けたスケジュール, 作業体制を確認した。報告書の内容, 大ダム基準の改訂の方向性等について議論が行われた。

出席者: 佐々木隆 WG 長, 佐藤信光幹事, 佐藤弘行幹事, 林田洋一, 岡田和明, 下山顕治, 繁田淳吾, 山下哲一, 徳永 篤, 平松大周(オブ)

事務局: 松本徳久専務理事